

論文の探し方

こんにちは！

浦和南高校のマスコットキャラクター・ミーナちゃんです。

今は図書館で調べもののお手伝い中。実は図書館って、

「本を読むところ」だけでなく、「情報の宝庫」でもあるの。

何か情報を集めたい時は、図書館が心強い味方になってくれます。

たとえば、「探究」の授業で、資料探しや情報集めに困っていませんか？

この「パスファインダー」で、情報の探し方のコツ、教えちゃいます！

Vol.1 では、「論文の探し方」を取り上げます。



パスファインダーとは

ある特定のテーマについての資料や情報の探し方をまとめた「道しるべ」のことです。

論文とは

論文とは、あるテーマについて研究した成果を著した文章のことです。

どこに載る？

学術雑誌と呼ばれる種類の雑誌に掲載されます。
インターネットで公開されているものも増えてきました。

論文を調べる 利点とは？

論文を多く読むことで、以下のことを押さえられます。

- ・先行研究が分かる(過去の研究成果や、未解決問題)
- ・そのテーマでよく使われる研究方法や、よく参照される文献が分かる

⇒さらに調べる資料を掘り出せる！



自分の関心のあるテーマについての論文が見つければ、過去にどのような研究があったのかも分かるし、ほかにどのような資料があるのかも分かるわけですね！



論文の探し方

論文を探すには、大きく分けて、2つのステップを踏むことになります。



インターネットやデータベースで論文検索！

Step1.
論文を特定する

Step2.
論文を入手する



電子データで入手
掲載雑誌から入手
複写物を取寄せ

Step1.論文を特定する

まずは自分の関心のあるテーマについて、どんな論文があるかを調べてみましょう。

論文は、インターネットやデータベースで検索することができます。



Google などの検索エンジンで論文を探そうとすると、関係ない検索結果もたくさん出てきて大変！
論文を探す場合は、論文検索に特化したインターネットサイトやデータベースを使うのが賢いやり方です。

ポイント

インターネット

★Cinii Research【サイニィ リサーチ】

おすすめ！

<https://cir.nii.ac.jp>

国立情報学研究所が運営するサイトで、学術論文や本、研究データなどの情報を検索できます。

キーワードで手軽に論文を検索でき、また、本文を無料で閲覧できる論文を含む点も便利。

検索結果に、「DOI」もしくは「機関リポジトリ」ボタンが表示されている論文は、そのボタンを押すと、本文収録サイトに飛びますので、そこからPDF ファイルをダウンロードして論文本文をじかに読むことができます。※このボタンが表示されていない論文は、論文の情報しか見られないので、論文の本文を読みたい場合は、Step2 に進む必要があります。

★J-Stage【ジェー ステージ】

<https://www.jstage.jst.go.jp/>

国立研究開発法人科学技術振興機構が運営する電子ジャーナルプラットフォーム。自然科学から人文・社会科学まで、幅広い分野の学術論文を検索できます。多くの論文がオープンアクセス（無料公開）となっており、論文本文を見ることができるのもポイントです。

★IRDB【学術機関リポジトリデータベース】

<https://irdb.nii.ac.jp/>

国立情報学研究所が運営するサイトで、日本国内の大学や研究所などの「学術機関リポジトリ」に登録された、研究論文や紀要、学位論文などを検索することができます。「本文あり」を選択することで、オープンアクセス（無料公開）の論文だけに絞って検索することができます。

★Google Scholar【グーグル スカラー】

<https://scholar.google.com>

Google 社が提供している、論文検索のための無料サービスです。検索エンジンで検索する感覚で、論文を検索できます。PDF 表示のあるものは、本文をPDF ファイルで閲覧可能。また、「被引用数」をクリックすることで、その論文を引用しているほかの論文を検索することもできます。

「被引用数」とは、その論文が他の論文に引用された回数のこと。この数値が大きいほど、多く参考にされていることになります。たくさん論文が見つかったときは、まずは被引用数の大きい論文から見ていくとよいでしょう。



データベース

★JDream3【ジェードリームスリー】

<https://jdream3.com/>

科学技術や医学・薬学に関連する国内外の文献情報検索データベース。論文名・収録誌名・掲載ページ等の情報のほか、抄録も掲載されています。一部を除き、論文本文の閲覧はできません。論文本文を見たい場合は、Step2に進む必要があります。

※このデータベースは、[さいたま市立中央図書館でのみ](#)利用できるデータベースです。

検 索 の ポ イ ン ト

★言葉を短く区切る

★キーワードをいろいろ変えてみる

★検索結果が少ない⇒広い意味の言葉や類語をキーワードに使う

★検索結果が多い⇒複数のキーワードを組み合わせで絞り込む

たとえば、Cinii で「[若者の読書離れ](#)」についての論文を探してみましょう。



<キーワード>

「若者の読書離れ」⇒ 6件

「若者 読書離れ」⇒ 10件

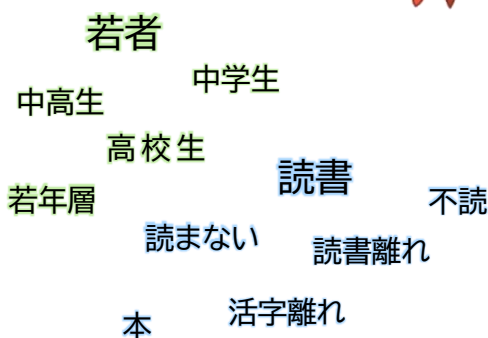
「若者 活字離れ」⇒ 12件

「若者 読書」⇒ 82件

「中高生 読書離れ」⇒ 2件

「中高生 不読」⇒ 1件

「高校生 不読」⇒ 16件



キーワードを変え、組み合わせを変えるだけで、こんなに検索結果が変わります！
見つけた論文の中に出てくる言葉を、また新たなキーワードに使用するのも、検索のワザですよ！

Step2.論文を入手する

Step1で見つけた論文を読むには、論文本文を入手する必要があります。
方法は3つあります。

電子データで入手する

その論文がインターネットで無料公開されている場合は、PDF ファイル等をダウンロードすれば、そのまま電子データで見ることができます。

Step1で紹介した論文検索サイト・データベースなら、無料公開されている論文には本文へのリンクが張られているので、そのリンクをクリックすると、PC・タブレット・スマホ等で論文を見られるはずです。

掲載雑誌から入手する

論文がインターネットで無料公開されていない場合は、論文が掲載されている雑誌を探して、その雑誌から論文を入手することになります。

何という雑誌の、何巻何号の、何ページに、探している論文が掲載されているかを、まずは特定しましょう。

<例>Cinii でヒットした、以下の論文を読みたい。

- ①「VTuber コラボはなぜ売れるのか「ファンの熱狂」が巻き起こす消費」
②廣瀬涼, 浦上瑠依 Top promotions 販促会議 (337), 54-57,
③ 2026-05 ④ ⑤
⑥

①論文のタイトル ②論文の著者 ③掲載雑誌 ④巻号 ⑤掲載ページ
⑥出版年月日

つまりこの論文は、『Top promotions 販促会議』という雑誌の、337号(2026年5月号)の、54-57ページに掲載されているということですね！



論文が掲載されている雑誌を特定できたら、その雑誌がどこにあるかを調べます。

雑誌の所蔵を調べる！

<南高図書館の所蔵を調べる>

南高図書館で所蔵している雑誌は、ホームページの「[所蔵雑誌一覧](#)」でタイトルを確認できます。

★さいたま市立浦和南高等学校図書館ホームページ

<https://lib-finder.net/urawaminami/>

この一覧に載っていないければ、その雑誌は所蔵していません。

また、所蔵している雑誌も、保存期間は6か月分です。最新号より6か月以上前のものは所蔵していません。



南高図書館で雑誌を探すのはあまり現実的じゃなさそう…。それなら、どこで探すのがよいでしょうか？

<さいたま市立図書館の所蔵を調べる>

おすすめ！

雑誌を探す場合は、さいたま市立図書館で探すのがおすすめです。

さいたま市立図書館のホームページの「[詳細検索](#)」の画面で、雑誌を検索することができます。

★詳しい条件で探す(検索・予約) さいたま市図書館

<https://www.lib.city.saitama.jp/DetailSearch?3>

- 手順
1. 検索対象の「図書」のチェックを外し、「雑誌」にチェックを入れる
 2. 検索キーの「タイトル」のところに、雑誌名を入力する
 3. 「検索開始」ボタンをクリックする
→ヒットしない場合は所蔵なし
→ヒットした場合は手順4へ↓
 4. 「資料検索結果一覧」に表示された該当雑誌のタイトルをクリック
 5. 「雑誌巻号一覧」が表示される！

ポイント！

ポイント

雑誌を探す際は、必ず所蔵巻号一覧まで確認しましょう。

図書館にその雑誌があっても、論文が掲載されている巻号の雑誌がなかったら、結局、論文を見ることができません。

<例>Cinii でヒットした、以下の論文を読みたい。

もう一度！

「VTuber コラボはなぜ売れるのか「ファンの熱狂」が巻き起こす消費」
廣瀬涼, 浦上瑠依 Top promotions 販促会議 (337), 54-57,
2026-05

さいたま市立図書館で調べると…

掲載雑誌『Top promotions 販促会議』の337号(2026年5月号)は、「中央図書館」「大宮図書館」で所蔵していることが分かります。最新号ではないので、貸出も可能です。

後は図書館に行って、その雑誌の54-57ページを見ればいいわけですね！
所蔵館まで行かなくても、最寄りのさいたま市立図書館に取り寄せることもできますよ。(※カードが必要です)



★さいたま市立図書館は、さいたま市在住・在学・在勤の人なら、誰でも利用者カードを作り、利用することができます。さいたま市在住でなくても、南高生なら、「在学」条件でカードを作ることができます。

さいたま市立図書館でも見つからなかったら？

さいたま市立図書館にはその雑誌が所蔵されていなかった、雑誌はヒットするけれども掲載巻号は所蔵していなかった、という場合は、3つ目の方法「複写物を取り寄せる」を検討しましょう。

これは^{有料}になるため、取り寄せるほど必要な論文か、よく考えたうえでやるようにしましょう。

複写物を取り寄せる！

複写物を取り寄せる

論文をコピー（複写）してもらい、そのコピー（複写物）を取り寄せる方法です。さいたま市立図書館のカウンターで受け付けています。最寄りのさいたま市立図書館に行き、カウンターで申し込みましょう。

申し込みに必要な情報は、「複写する論文の情報（論文のタイトル・著者名・掲載雑誌名・掲載巻号・掲載ページ）」「申込者の情報（名前・連絡先・希望連絡方法）」です。

ポイント

- ・複写料金・送料・手数料などのお金がかかります。お金は申込者負担です。
- ・料金の支払いは、複写物を受け取った後（後納）／複写物を受け取る前（前納）の2つのパターンがあります。
- ・申し込んでから複写物が届くまでにはかなりの日数がかかります。1週間以上は見込むようにしましょう。



南高図書館では複写物の取り寄せができません。
ですが、さいたま市立図書館で見つからない雑誌の所蔵を調べて、複写申し込みをする方法については案内できます。まずは司書にご相談ください！

論文が見つかったら

論文が見つかったら、後は以下の2つのポイントを押さえましょう！

★論文の情報（論文のタイトル・著者名・掲載雑誌名・掲載巻号・掲載ページ）は必ずメモしておく

→自分の論文・レポートで参考にした場合は「参考文献」に載せること！

★論文の「参考文献」をチェックする

→「参考文献」に挙がっている資料を探してみると、より参考になる情報を得られる場合がある

良い探究を！

編集・発行 さいたま市立浦和南高等学校図書館 令和8年9月

さいたま市立浦和南高等学校図書館 南区辻6丁目5番31号

TEL 048-862-2568 FAX 048-838-2932

